

# ありま



令和8年5月29日  
学校だより6月号  
川崎市立有馬小学校

## 価値観

学校長 吾妻 典子

日頃からの教育活動にご理解・ご協力ありがとうございます。

季節外れの暑さを感じ、初夏を乗り越え、自分が経験した季節感が狂ってしまいそうな感じを受けた5月でした。暑さ指数を測る計測器も準備し、気温が上がった際には、校庭に降りる階段の前に、熱中症指数ともに「〇〇分ごとに・運動がおわたら水飲み」の看板を配置。子どもたちへの熱中症対策も発動し、暑さ対策も本番を迎えそうです。

さて、私は暑さが苦手です。何をどうやっても暑い夏。エアコンを友達とし、暑さから逃げるように過ごします。それくらい暑さが苦手です。先日、久々に夏好きの友達と食事に行きました。彼女は夏をとことん満喫する友達で、日焼けも何のその、海やダイビング、おいしい泡の出る飲み物・食べ物等も・・・夏を存分に自己流で過ごします。『暑さの中にも夏にしかできない楽しみ方をめいっぱい味わうのが自分のスタイル』と豪語。私の夏に対する価値観とは、正反対の友達です。でも、そんな彼女を見ていると、確かに1年に一度きりの夏？ 燦爛と輝く太陽を感じ（紫外線も気になりますが・・・）あの夏を攻略して楽しめるのか？ と、なぜか今年の夏の過ごし方を考えてみたくなりました。自分にはない価値観の広がりです。

夏に限らず何に対しても多様な考え方がいくつもあります。別の価値観を知ることで、自分の価値観に影響を与えることも少なくはありません。必ずしも同意する必要はなく、そういう考え方があるんだと知るだけでも「多様性の受け入れ」につながります。

たくさん価値観の中から自分が思う価値観を選択できる。相違ある価値観同士でも関係なく付き合い、少しずつ自分の考えに幅ができる。様々な価値観を知ることは、見方・考え方にも変化をもたらし、また、自己肯定感にもプラスに働きます。

子どもたちには、広い見方・考え方を将来的には身につけてもらいたいと思っています。自分の価値観に固執することなく、多様な考え方を柔軟に受け止め、認め、そこから自分のアイデンティティを確立できる、そんな子どもたちを育てていけたらと思います。

これから、梅雨の季節に入ります。夏を前にして、まずは、梅雨の楽しみ方をどうしようかと考えてみたい今日この頃です・・・。

○教育相談窓口：相談窓口担当は、支援教育コーディネーターです  
○学校巡回カウンセラーの来校日は、6月11日、6月25日です。  
\*相談ご希望の方は、電話でお申し込みください。（担当：支援教育CO 有馬小学校 866-1447）

## 【お知らせ】

教育委員会の報道発表・ミマモルメにもありましたが、今年度、学校に通話録音電話機が導入される予定です。委員会から発信された内容を確認し、ご理解・ご協力よろしく願いいたします。